

8. 【保証依頼書】訂正例（奨学生本人成年）

2022年度（令和4年度より）**保証依頼書（兼保証委託契約書）に押印が不要**となりました。それに伴って**訂正印も不要**となります。二重線で訂正をし、正しい情報を枠内に記入してください。

署名の一部訂正・部分訂正は不可です。全てを二重線で消して訂正してください。

誤) 奨学太郎
市谷



正) ~~奨学太郎~~
市谷太郎



(機構・協会用)

① 保証依頼書(兼保証委託契約書)

公益財団法人
日本国際教育支援協会理事長 殿

申込日 令和 4 年 4 月 1 日
(平成27年度～令和5年度は旧暦)

私は、独立行政法人日本学生支援機構（以下「機構」という。）の奨学金の貸与を申し込むにあたり、機構に対するインターネットによる奨学金申込の入力内容又は奨学金申込書の記載内容並びに確認書の記載内容により申込みをする奨学金の貸与（返還）について保証することを裏面記載の保証委託約款に同意したうえで、公益財団法人日本国際教育支援協会に委託します。
また、本依頼書の記載事項が虚偽の内容によるものであった場合、機関保証への加入が無効となっても異議はありません。

学校名	学部・課程・分野	学科・専攻・研究科	奨学生番号
日本学生支援大学	経済	経済	62204000000
学校の種類 フリガナ	学(学部)・大学院・短期大学・高等専門学校・専修学校(専門課程)	学籍番号	
氏名	シウガク タロウ	生年月日	2003年 11月 11日
現住所	〒135-8630 東京都江東区青海2-2-1		
電話番号	03-1111-1111		
携帯電話	090-0000-0000		

② 保証料支払依頼書

独立行政法人 日本学生支援機構理事長 殿
公益財団法人 日本国際教育支援協会理事長 殿

依頼日 令和 4 年 4 月 1 日
(平成27年度～令和5年度は旧暦)

上記保証依頼書による保証委託契約に基づいて、私が公益財団法人日本国際教育支援協会に支払うべき保証料については、奨学金の交付の際に貸与金額から独立行政法人日本学生支援機構があらかじめ差し引いて支払うこととしてください。

本人(自署) 氏名(必ず記入) (同上記入は不可)	奨学太郎
本人(自署) 現住所(必ず記入) (同上記入は不可)	〒135-8630 東京都江東区青海2-2-1

(注) 1. マス目の欄はすべて左詰めとしてください。
2. この保証依頼書及び保証料支払依頼書については、返還誓約書と同時に学校に提出してください。

ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、公益財団法人日本国際教育支援協会（以下「協会」という。）が行う保証業務及び独立行政法人日本学生支援機構（以下「機構」という。）が行う奨学金貸与業務(返還業務を含む)のために利用されます。
この利用目的の適正な範囲内において、当該情報（奨学金の返還状況に関する情報を含む）が、学校、金融機関及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。
機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が協会に提供されます。

(学校使用欄)

学校番号	区分
10490000	

(機構・協会用) (2204)

保証依頼書（兼保証委託契約書）の申込日と保証料支払依頼書の依頼日を訂正する場合は、二重線で訂正してください（訂正印は不要です）。

訂正があった場合は、二重線で訂正してください（訂正印は不要です）。
なお、生年月日を西暦で記載した場合、訂正が必要です。